

東京公演

京都市交響楽団

石田泰尚のソロにも注目

沖澤のどかの指揮で聴く「シェエラザード」

L.ファラング:
交響曲 第3番
ト短調 op.36

リムスキー・コルサコフ:
交響組曲
「シェエラザード」 op.35

[ヴァイオリン:石田 泰尚
(京響ソロコンサートマスター)]

Louise Farrenc:
Symphony No.3 in G minor op.36

Rimsky-Korsakov:
Schéhérazade, sym. suite op.35
[Violin: Yasunao Ishida (Solo Concertmaster of CKSO)]

指揮:沖澤 のどか
(常任指揮者)

Conductor: Nodoka Okisawa
(Chief Conductor)

©京都市交響楽団

助成:



文化庁

Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会

2025. 9. 23 祝 開演
午後6時(午後5時開場)

サントリーホール 大ホール

Tuesday (national holiday), September 23, 2025 / 6:00PM Suntory Hall (Main Hall)

東京 有明線・南北線「溜池山王」駅、または南北線「六本木一丁目」駅下車



City of Kyoto Symphony Orchestra / Concert in Tokyo

2025.5.8から発売 入場料: ⑦7,500円 ⑥6,500円 ⑤5,500円 ④4,500円

U30: ④4,000円 ③3,500円 ②3,000円

※U30はチケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。この場の際に年齢の確認ができる証明書の提示をお願いする場合がございますので必ずご持参ください。
※オンラインチケット<https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>で販売(サントリーホールチケットセンター・チケットぴあ、ローソンチケットではお買い求めいただけません)。 ※販売席数は限定。

- サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00 ~ 18:00 年末年始・休館日を除く)
(チケットはサントリーホール ホームページからもお求めいただけます ▶ suntory.jp/HALL/)
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード 294-948 ● ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード 36808

お問い合わせ 京都市交響楽団 075-222-0347
<https://www.kyoto-symphony.jp/>
AMATI 03-3560-3010



©未就学のお子様のご入場はお断りいたします。 ©都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

主催:京都市交響楽団(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市
マネジメント:AMATI

協賛:ローム株式会社、オムロン株式会社

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



東京公演

文化芸術都市・京都の象徴となるオーケストラ、
京都市交響楽団と沖澤のどかによる、
待望の「東京公演」第2弾！

「シェエラザード」では石田泰尚のソロも必聴！

第14代常任指揮者・沖澤のどかの就任披露で東京の聴衆を熱狂させた2023年9月の東京公演から2年を経て、さらに充実度を増した沖澤&京響がサントリーホールに戻ってきます！常任指揮者として3シーズン目を迎えた沖澤のどかのタクトのもと、京響が今回の東京公演でお聴かせするのは、沖澤のどかが注力する女性作曲家を紹介するシリーズからファランクの「交響曲第3番」と、リムスキー・コルサコフ

が生み出したエキゾチックな音楽絵巻「シェエラザード」です。

「シェエラザード」は、王に毎晩「千夜一夜物語（アラビアンナイト）」を語って聞かせた姫の名前が曲名になっています。「シェエラザード」の主題が天から舞い降りてくるかのようなこの作品を沖澤のどかが振るとどんな音楽世界が眼前に広がるのか、京響ソロコンサートマスター石田泰尚の独奏と併せてどうぞお楽しみに！

ルイーゼ・ファランクはショパンと同時代のフランスの女性作曲家。「交響曲第3番」は発表当時大きな成功を取めた、沖澤イチオシの作品です。古典をベースに形式が明確なファランクと管弦楽法が光るリムスキー・コルサコフ、2曲のアプローチの違いも聴きどころです。

〈世界に向けて最高の音楽を発信し続けるオーケストラ〉として発展し、2026年には記念すべき70周年を祝う京響が、満を持して沖澤のどかと挑む東京公演第2弾に、ぜひともご期待ください！

指揮

沖澤のどか(常任指揮者)

Conductor: Nodoka Okisawa (Chief Conductor)

2019年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝、併せてオーケストラ賞と聴衆賞を受賞。2018年東京国際音楽コンクール(指揮)優勝。第28回(2020年度)渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第21回(2022年度)齋藤秀雄メモリアル基金賞指揮部門、第1回(2023年度)毎日芸術賞ユニクロ賞受賞。2024年2月、総監督・小澤征爾氏の生前の指名でセイジ・オザワ松本フェスティバル史上初の首席客演指揮者に就任。サイトウ・キネン・オーケストラへは2022年の同フェスティバルでデビュー後、すぐに再招聘を受けた。故郷の青森で2025年夏にスタートする「青い海と森の音楽祭」芸術総監督。2020-22年ベルリン・フィル・カラヤン・アカデミー奨学生、及びキリル・ペトレンコ氏のアシスタント。2022年3月、連邦大統領主催のベルリン・フィルのウクライナのための連帯コンサートを指揮。2022年5月ペトレンコ氏とともにカラヤン・アカデミー50周年記念公演に出演。2023/24シーズンは、バーゼル室内管、ウィニベグ響、ケベック響、BBCウェールズ・ナショナル管にデビュー。また、東響及び2022/23シーズンにアーティスト・イン・レジデンスを務めたミュンヘン響へ再び登場した。2024年6月、NHK響で定期公演デビューを果たし、2025年は、2月に東京二期会へ『カルメン』で再登場のほか、5月にはロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管へデビュー予定。読売日響、新日本フィル、日本フィル、都響など日本を代表するオーケストラへ定期的に客演。青森県生まれ。幼少期からピアノ、チェロ、オーボエを学ぶ。東京藝術大学で高関健、尾高忠明両氏に師事して修士号を取得。2019年ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンでC.エーヴァルトとH.D.バウム両氏のもと第二の修士号を取得。ベルリン在住。2023年4月から京都市交響楽団第14代常任指揮者に就任。



©Felix Broede



©井上亨事務所 井上盛和

京都市交響楽団

City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、ロームシアター京都でのオペラやコンサートのほか、多岐にわたる活動を展開。小中学生を対象とした音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、地域でのアウトリーチ活動、若い人達への楽器講習会など、幅広い世代や地域社会とのつながりを大切に活動にも積極的に取り組んでいる。2023年沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。研ぎ澄まされた感性と卓越した推進力で京響に新しい風を吹き込んでいる。2024年伝統と革新を融合した演奏スタイルを追求するヤン・ヴィレム・デ・フリースを首席客演指揮者に迎え、一層のレパートリーの拡充と演奏の充実を図っている。2025年度は、「王道！斬新！」を主催公演のテーマとし、京響ならではの独自性と魅力ある公演を展開する。2026年には創立70周年を迎え、〈世界に向けて最高の音楽を発信し続ける〉オーケストラとしてさらなる発展を目指す。

京都市交響楽団 自主公演

ラインナップは京響ホームページから！



京響&沖澤のどかによる
各種公演情報等はこちらから！



<https://www.kyoto-symphony.jp/>

京響オンラインショップ

京響オリジナルグッズや
SOU・SOU コラボグッズ、
CDなども販売中！

<https://kyotosymphony.stores.jp/>



京響友の会 京響の音楽をもっと身近に！

〈チケット会員・スポンサー会員・寄付会員〉

新規ご入会お申し込み・お問い合わせ

京響友の会事務局

075-744-0252 (友の会専用)

